

2018年度 事業報告書

(2018年4月1日～2019年3月31日)

公益社団法人北海道ろうあ連盟

2018年度事業実施報告

2018年度からスタートした「北海道手話言語条例」・「意思疎通支援条例」は、私たちが長年求めていた聴覚障害者情報提供施設の実現の追い風となりました。

思えば、昭和49年（1974年）に公立の聴覚言語障害者総合専門センター建設を求めて道議会に請願書を提出してから45年を経過した今、聴覚障害者情報提供施設が実現しようとしています。

2018年9月6日に発生した胆振東部地震は全道各地でブラックアウトとなり聴覚障害者への情報保障の脆弱さがマスコミや道議会に取り上げられました。そこから道と10回にわたる交渉の結果、2019年8月1日に北海道聴覚障害者情報提供施設をスタートすることを道と合意しました。

聴覚障害者情報提供施設は、現在の北海道ろうあ連盟の事務所に設置し、スペースは68㎡と全国で一番小さな情報提供施設（全国で一番小さい情報提供施設は福井県で191㎡です。福井県の半分にも満たないミニ施設となります。）としてスタートします。

この広さで、聴覚障害者情報提供施設の事業を行うことに限界が必ず来ます。

私たちはこの広さで合意したのではなくて、もっと使いやすいスペースの拡大にむけて、これからも引き続き交渉していきますので、会員のみなさまのご協力とご支援をお願いしたく思います。

また、全日本ろうあ連盟は2018年3月25日から全国で聴覚障害者強制不妊調査を始めました。北海道ろうあ連盟は弁護士2名と共に道内の施設を中心に調査を行い8名に聞き取り調査した結果、5名が該当者でした。

その中で、私たち夫婦に初めての赤ちゃんが出来たとき家族から喜んでもらえると思ったら、母親から出た言葉が「おろしなさい」でした。その時はいたたまれぬ悲しみを我慢できなくなって「なぜ私たちだけが産んだらだめなのか？」と思った。戻れるものなら戻りたいと悲しそうに話してくれたご夫婦の想いを今でも忘れることができません。2018年9月23日に手話が言語として初めて「手話言語の国際デー」が東京で開催されました。YouTube（ユーチューブ）やアイドラゴンで見た方もいらっしゃると思いますが、アジア各国の大使や日本の堀井学外務省政務次官（北海道出身の元スケート選手）が手話で挨拶されていました。

私たちの大切な言語である手話がこのように大きく社会に認知された1年でした。これからは北海道ろうあ連盟は、ろう者の権利である手話言語法の早期制定のため運動にたゆまぬ努力を続けてまいります。

- 聴覚障害者のコミュニケーションを支援するため手話通訳事業
- 手話通訳者・手話通訳士の養成事業
- 手話の普及事業
- 聴覚障害者に対する相談支援事業
- 聴覚障害の文化・スポーツ啓蒙事業
- 手話・出版事業

【公益目的事業】

手話に関する事業

■手話通訳者等の設置・派遣

聴覚障害者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者を設置・派遣した。

◎派遣センター事業

- (1) 手話通訳者設置事業（北海道補助事業）
- (2) コミュニケーション支援事業（市町村委託事業）
- (3) 手話通訳者派遣事業（一部北海道委託事業） を行っています。

今年度の派遣件数は1,085件1,569人派遣し、昨年度より派遣センター事業が減っています。全体の派遣比率は市町村支援に関する内容が71%を占めています。

派遣分野では、医療が60%近くを占めています。介護支援なども増えています。派遣を担っている登録通訳者の推移は少しずつ増えているものの地元推薦者（資格なし）も少なからずいます。日中活動できる人も限られているため、設置通訳者が出ることも多い地域があります。

【手話通訳派遣実績】

| | 2016年 | 2017年 | 2018年 |
|------|-------|-------|-------|
| 派遣件数 | 1,312 | 1,232 | 1,094 |
| 派遣人数 | 1,787 | 1,765 | 1,570 |

【地域(振興局)通訳派遣人数】

| | | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-----|-------|-----|----|-----|
| 本部 | 106 | 檜山 | 54 | 上川 | 164 | オホーツク | 104 | 十勝 | 210 |
| 石狩 | 177 | 後志 | 72 | 留萌 | 58 | 胆振 | 84 | 釧路 | 114 |
| 渡島 | 63 | 空知 | 129 | 宗谷 | 59 | 日高 | 106 | 根室 | 70 |

2018年度の北海道ろうあ連盟

北海道手話通訳派遣センター登録手話通訳者:382名の概要

【性別構成】

| | | | |
|----|-----|----|------|
| 男性 | 38名 | 女性 | 344名 |
|----|-----|----|------|

【地域(振興局)構成】

(単位:名)

| | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|-------|----|----|----|----|----|
| 石狩 | 89 | 後志 | 27 | 留萌 | 5 | 胆振 | 42 | 釧路 | 26 |
| 渡島 | 32 | 空知 | 39 | 宗谷 | 8 | 日高 | 6 | 根室 | 14 |
| 檜山 | 5 | 上川 | 44 | オホーツク | 17 | 十勝 | 28 | | |

【資格構成】

(単位:名)

| | | | | | |
|---------|-----|--------|----|--------|----|
| 手話通訳士 | 89 | 北ろう連上級 | 2 | 北ろう連1級 | 9 |
| 全国統一試験 | 140 | 北ろう連中級 | 4 | 北ろう連2級 | 49 |
| 全日ろう連認定 | 2 | 北ろう連初級 | 17 | 団体推薦 | 71 |

【年齢構成】

(単位:名)

| | | | | | | | |
|-----|-------|----|----|-----|-------|----|-----|
| 20代 | 20~24 | 2 | 2 | 60代 | 60~64 | 64 | 114 |
| | 25~29 | 0 | | | 65~69 | 50 | |
| 30代 | 30~34 | 6 | 21 | 70代 | 70~74 | 12 | 16 |
| | 35~39 | 15 | | | 75~79 | 4 | |

| | | | | | | | |
|-----|-------|----|-----|-------------|-------|---|---|
| 40代 | 40～44 | 31 | 79 | 80代 | 80～84 | 1 | 1 |
| | 45～49 | 48 | | | 75～89 | 0 | |
| 50代 | 50～54 | 60 | 149 | ※平均年齢:55.3歳 | | | |
| | 55～59 | 89 | | | | | |

2018年度の内訳は上記の通り、平均年齢も高くなってきており、地域での養成が急務です。登録者へ向けての研修（技術や理論）は各地域年3回行っています。

派遣センター職員は14振興局と本部に1名ずつ設置通訳者として配置されています。来庁者対応や、派遣コーディネートが主ではありますが、3チーム(派遣・養成・統計)に分かれ、経理と共に派遣センター事業を支えています。金原事務局長は派遣センター事務局長も兼ねています。(2018年度 宗谷振興局不在)

■手話通訳業務区分年間一覧

【手話通訳業務】

| 区 分 | 2016年 | 2017年 | 2018年 |
|----------------|-------|-------|-------|
| 保健・福祉・医療 | 375 | 367 | 222 |
| 教育・保育 | 46 | 23 | 33 |
| 労働 | 63 | 57 | 69 |
| 人間関係 | 18 | 25 | 26 |
| 社会経済・契約・官公庁手続き | 288 | 266 | 219 |
| スポーツ・文化・教養等 | 42 | 38 | 37 |
| 司法・権利等 | 9 | 7 | 15 |

【手話以外の業務】

| 区 分 | 2016年 | 2017年 | 2018年 |
|----------------------|-------|-------|-------|
| コーディネートに関すること | 923 | 1,213 | 1,025 |
| コーディネートに関すること(市町村支援) | 1,249 | 1,205 | 978 |
| 自らの通訳事務に関すること | 707 | 571 | 572 |
| 相談支援に関すること | 273 | 300 | 264 |
| 相談支援に関すること(市町村支援) | 443 | 431 | 379 |
| 指導育成に関すること | 1,009 | 1,064 | 1,113 |
| 指導育成に関すること(市町村支援) | 253 | 226 | 73 |
| 会議に関すること | 173 | 139 | 101 |

| | | | |
|----------------|-------|-------|-------|
| 研修(自己研鑽)に関すること | 574 | 797 | 594 |
| 事務(報告等事務) | 1,769 | 1,800 | 1,678 |
| 事務(契約・登録等事務) | 210 | 149 | 201 |
| その他 | 178 | 221 | 226 |

14 振興局の職員は手話通訳派遣に関するコーディネート業務の他、登録員研修(年3回)への取り組み、地域協会やサークル、通研との連携等行い、ろうあ者相談員の不在地域では各種相談、電話代行、代筆・代読など生活にかかわる支援も担っている地域もあります。また地域自治体(市町村)とのパイプ役を担い派遣や養成に関してのアドバイスを行い、北海道手話言語条例を道職員に啓蒙する目的で振興局職員を対象に手話学習も実施しています。全職員が札幌に集合し職員研修を年3回開催しました。(職員スキルアップ研修含む)

【職員研修】

| | 開催日時 | 会場 | 参加者 |
|-----|------------------------------------|-----------|-----|
| 1回目 | 5月29日(火)～30日(水) 10:00～15:00(2日間開催) | かでの(視聴覚室) | 13 |
| 2回目 | 10月16日(火) 10:00～15:00 | かでの(視聴覚室) | 13 |
| 3回目 | 1月22日(火)～23日(水) 10:00～15:00(2日間開催) | かでの(視聴覚室) | 12 |

| 派遣チーム | 養成チーム | 統計チーム |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・全道ろうあ者夏季体育大会・全道ろうあ者大会通訳配置に伴う調整・連絡と事後の振り返り、まとめ等 ・派遣事例の集約と共有・相談等 | <ul style="list-style-type: none"> ・登録通訳者への現任研修の企画立案と事後の振り返り、まとめ等 ・年4回の職員対象のスキルアップ研修企画立案と事後の振り返り、まとめ等 ・その他、養成に関する事等 | <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳派遣実績、月間、年間集計精査分析等 ・広域派遣実績精査等 ・月間活動報告書精査等 |

■手話通訳派遣センター運営委員会の開催

| | | | |
|-----|----------------|-------------|---------|
| 第1回 | 2018年4月21日(土) | 10:00～12:00 | かでの 2.7 |
| 第2回 | 2018年11月17日(土) | 10:00～12:00 | かでの 2.7 |
| 第3回 | 2019年2月16日(土) | 10:00～12:00 | かでの 2.7 |

■運営委員会出欠表

| 役職 | 氏名 | 第1回 | 第2回 | 第3回 |
|--------|--------------|-------|--------|-------|
| | | 4月21日 | 11月17日 | 2月16日 |
| 所長 | 山根 昭治(北ろう連) | 欠 | ○ | ○ |
| 事務局長 | 金原 浩之(北ろう連) | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 渋谷 雄幸(北ろう連) | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 高嶋 正博(北ろう連) | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 吉野 州正(北通研) | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 野刈 博子(道士会) | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 坂元 秀行(北手協) | ○ | ○ | ○ |
| 委員 | 藤野 友紀(学識経験者) | ○ | ○ | 欠 |
| オブザーバー | 道障がい者保健福祉課 | 欠 | 欠 | 欠 |

手話通訳者・手話通訳士の養成

聴覚障害者のコミュニケーションの人的基盤となる手話通訳者・手話通訳士を養成した。

2014年度よりカリキュラムが改訂となり対応した講師の育成を充実させた。

■手話通訳者養成講座の開催(北海道委託事業)

2018年度報告:(開催地)道内2か所(札幌会場・函館会場)(80講座)

目的:手話通訳者の養成し、聴覚障害者等の福祉の増進に資する

内容:手話通訳者としての専門的な知識・技術の習得

対象:北海道の委託を受けて手話奉仕員養成カリキュラムを修了した者もしくは修了と同等の知識・技量を有すると認められたもの

札幌会場 受講生 28名 修了者 23名 函館会場 受講生 18名 修了者 15名
統一試験合格者 6名

■現任(登録)手話通訳者研修会の開催

手話通訳者として北海道ろうあ連盟に登録されている者を対象として、その知識・技術の維持・向上を図る研修会を開催した。(年3回:全道各地で開催)

■開催内容

| 振興局 | 参加対象地域 | 開催地 | 開催日 | 参加人数 |
|--------------|------------|-------|---------------------|------|
| 第 1 回 | | | | |
| 石 狩 | 札 幌 | 札幌市 | 6月10日(日) | 7 |
| | 北広島 | 北広島市 | 6月9日(土) | 10 |
| 渡 島 | 南渡島 | 函館市 | 6月24日(日) | 16 |
| 檜 山 | 南檜山・北檜山・檜山 | 今金町 | 6月9日(土) | 1 |
| 後 志 | 後 志 | 余市町 | 6月10日(日) | 15 |
| 空 知 | 南空知 | 岩見沢市 | 6月9日(土) | 13 |
| | 中空知 | | | 10 |
| 上 川 | 富良野 | 滝川市 | 7月7日(土) | 1 |
| | 旭 川 | 旭川市 | 6月16日(土) | 12 |
| | 上川北部 | 名寄市 | 8月12日(日) | 4 |
| 留 萌 | 留萌市 | 留萌市 | 6月8日(金) | 2 |
| 宗 谷 | 宗 谷 | 稚内市 | 6月30日(土) 7月1日(日) | 6 |
| オホーツク | オホーツク | 北見市 | 6月17日(日) | 15 |
| 胆 振 | 東胆振 | 苫小牧市 | 6月9日(土) | 7 |
| | 西胆振 | 伊達市 | 7月1日(日) | 18 |
| 日 高 | 日 高 | 新ひだか町 | 6月14日(木) | 5 |
| 十 勝 | 十 勝 | 帯広市 | 6月30日(土) | 11 |

| 釧路 | 釧路 | 釧路市 | 7月4日(水) | 15 |
|-------|------------|-------|-----------|------|
| 根室 | 根室 | 中標津町 | 6月24日(日) | 8 |
| 合 計 | | 176名 | | |
| 第 2 回 | | | | |
| 振興局 | 参加対象地域 | 開催地 | 開催日 | 参加人数 |
| 石狩 | 札幌 | 札幌市 | 8月11日(土) | 7 |
| 渡島 | 南渡島 | 函館市 | 8月27日(日) | 20 |
| 後志 | 後志 | 小樽市 | 9月30日(日) | 11 |
| 檜山 | 檜山 | 今金町 | 9月22日(土) | 1 |
| 空知 | 南空知 | 岩見沢市 | 11月10日(土) | 14 |
| 上川 | 旭川 | 旭川市 | 8月18日(土) | 12 |
| 留萌 | 留萌 | 留萌市 | 9月24日(月祝) | 1 |
| 宗谷 | 宗谷 | 稚内市 | 10月8日(月祝) | 6 |
| オホーツク | オホーツク | 北見市 | 9月1日(土) | 10 |
| 胆振 | 胆振 | 室蘭市 | 11月18日(日) | 13 |
| 日高 | 日高 | 新ひだか町 | 11月22日(木) | 4 |
| 十勝 | 十勝 | 帯広市 | 11月23日(金) | 14 |
| 釧路 | 釧路 | 釧路市 | 8月25日(土) | 10 |
| 根室 | 根室 | 中標津町 | 8月26日(日) | 10 |
| 合 計 | | 127名 | | |
| 第 3 回 | | | | |
| 振興局 | 参加対象地域 | 開催地 | 開催日 | 参加人数 |
| 石狩 | 札幌 | 札幌市 | 12月9日(日) | 6 |
| | 北広島 | 北広島市 | 12月8日(土) | 7 |
| 渡島 | 南渡島 | 函館市 | 11月13日(火) | 15 |
| 檜山 | 南檜山・北檜山・檜山 | 今金町 | 11月11日(日) | 2 |
| 後志 | 後志 | 余市町 | 10月21日(日) | 11 |
| 空知 | 南空知 | 岩見沢市 | 2月9日(土) | 12 |
| | 中空知 | 滝川市 | 1月12日(土) | 4 |
| 上川 | 旭川 | 旭川市 | 12月15日(土) | 12 |
| | 上川北部 | 士別市 | 2月3日(日) | 2 |
| | 富良野 | 富良野市 | 12月16日(日) | 2 |
| 留萌 | 留萌市 | 留萌市 | 10月26日(金) | 2 |
| 宗谷 | 宗谷 | 稚内市 | 10月14日(日) | 6 |
| オホーツク | オホーツク | 北見市 | 10月21日(日) | 9 |
| 胆振 | 東胆振 | 苫小牧市 | 2月11日(月祝) | 11 |
| | 西胆振 | 室蘭市 | 2月17日(日) | 11 |
| 日高 | 日高 | 新ひだか町 | 2月21日(木) | 4 |
| 十勝 | 十勝 | 帯広市 | 1月26日(土) | 12 |

| | | | | |
|----|----|------|-----------|----|
| 釧路 | 釧路 | 釧路市 | 12月8日(土) | 16 |
| 根室 | 根室 | 中標津町 | 10月28日(日) | 8 |
| 合計 | | 152名 | | |
| | | 総計 | 455名 | |

■手話通訳士育成研修会の開催

○手話通訳士育成講座：2018年7月21・22日、(会場)札幌市 (受講者)10人
手話通訳者として登録されている者を対象として、手話に関する厚生労働大臣認定資格である「手話通訳士」の取得を支援するため、研修会を開催した。

○レベルアップ講座

| 日時・参加人数・会場 | 内容 |
|--|------------------------------------|
| 2018年9月29日13:30~20:30 札幌市 札幌市視聴覚障がい者情報センター 9月30日9:15~16:00 札幌市 道立道民活動センター 30名 | 講義：手話通訳技術ポイント 実技：要約通訳・場面通訳・個別指導 |
| 2018年9月30日9:30~16:00 余市町 余市町中央公民館 6名 | 講義：手話のポイント 実技：要約通訳・場面通訳・個別指導 |
| 2018年10月6日10:00~16:00 富良野市 富良野文化会館 7名 | 講義：手話のポイント 実技：要約通訳・場面通訳・個別指導 |
| 2018年11月24日9:30~16:00 帯広市 帯広市グリーンプラザ 11名 | 講義：統一試験の心構え 実技：要約通訳・場面通訳・個別指導 |

■手話通訳者養成講師育成研修会の開催 (受講者)41人

日 時：2018年9月1日(土) 9:30~17:00

2日(日) 9:00~15:30

会 場：道立道民活動センター (かでの2.7)

内 容：講義『手話通訳者養成カリキュラム講師講習会ねらいとテキストの概要・指導案作成の基本的な視点』

実技「手話奉仕員養成課程『手話を学ぼう 手話で話そう』(入門・基礎)」

講 師：京都市聴覚言語障害センター

地域第一福祉部 養成・情報支援課 課長 岩本 重雄 氏

手話の普及事業

■手話研究集会の開催

【第38回北海道手話通訳問題研究集会】

日 時：2018年7月7日（土） 16：00～19：00

会 場：釧路市 釧路市生涯学習センター

講 演：『手話言語条例運動から見た手話やろうあ者への理解の拡がりと
ろうあ者の暮らしの変化について』

～いこいの村創設や運営に携わる中でろう者の高齢化や

他県の施設の動きを見て感じること～

講 師：一般社団法人全国手話通訳問題研究会 副会長 近藤 幸一 氏

■2018年7月8日（日） 10：00～14：45

【手話講座（初心者コース）】 ～手話奉仕員としての基礎講座～

講 師：北海道手話通訳問題研究会 副運営委員長 板谷 こずえ 氏

【分科会① 活動者コース】

「札幌市手話言語条例制定後の展望とサービス付き高齢者向け住宅

ほほえみの郷の施設の立ち上げまでの道のりと課題」

講 師：ほほえみの郷 施設長 渋谷 雄幸氏

【分科会② 活動者コース】

「釧路市手話言語条例施行後の変化と

就労継続支援B型事業所「手と手」の立ち上げまでの道のりと課題」

講 師：釧路聴力障害者協会 理事長 蠣崎 日出雄 氏

意見交換 司会 北海道手話通訳問題研究会 組織部長 佐藤 薫 氏

2018年度：（参加者）89人

■手話講師の派遣

手話や聴覚障害の普及・啓発を図るため講師を派遣した。

<北海道ろうあ連盟法人部門>

| 日時・会場 | 依頼者・会合名・内容 |
|--|--|
| 4月 19日、5月 17・24・31日 6月 14・21日 13:00～16:30 北海道青少年会館、NTT セミナーセンター | 日本経営協会 北海道新採用職員研修 講義・実技 |
| 2018年 8月 30日、9月 20・27日、10月 11・ 25日、11月 8・22日、12月 6・20日 2019年 1月 17日 洞爺湖町役場・かでの 2.7 (遠隔手話講座) | 洞爺湖町職員及び町民向け手話講習会 講義・実技 |
| 2018年 10月～2月 後期 全 14回 専門学校札幌スクールオブビジネス | 学校法人安達学園 専門学校札幌スクールオブビジネス ユニバーサルサービス(手話)授業 |

<手話通訳派遣センター養成研修部門>

| 日 時 | 依頼者・会合名・内容 |
|---------------------------------------|--|
| 5月 13日 13:00～15:00 富良野地域生活支援センター | 富良野市:登録手話通訳者研修会 講義:「手話通訳者広域派遣について」 |
| 7月 19日 19:00～20:30 士別市役所 | 士別市:手話通訳者応用講座 実技:「場面通訳(医療現場)」 |
| 7月 27日 18:45～20:45 釧路町保健福祉センター | 釧路町:手話通訳者・手話奉仕員研修会 実技:講義:「手話通訳実践・読み取り演習」等 |
| 8月 27日 19:00～20:30 士別市役所 | 士別市:手話通訳者応用講座 実技:講義:「聞き取り通訳」「事例検討」 |
| 9月 20日 19:00～20:30 士別市役所 | 士別市:手話通訳者応用講座 講義:「事例検討」 |
| 10月 15日 18:30～20:00 岩見沢市広域総合福祉センター | 岩見沢市:岩見沢登録市手話通訳者研修会 実技:講義:「手話実技」「手話通訳の理論」 |
| 12月 7日 13:30～16:00 登別市役所 | 登別市:手話通訳員研修会 実技:講義:「聞き取り通訳」「手話の特徴」等 |
| 12月 8日 13:00～15:00 釧路町保健福祉センター | 釧路町:手話通訳者・手話奉仕員研修会 実技:講義:「理論学習」「事例検討」等 |
| 2月 3日 13:30～15:00 室蘭市障害者総合福祉センター | 室蘭市:手話通訳協力員研修会 実技:「講演会の通訳」 |
| 3月 19日 18:00～20:00 | 伊達市:手話通訳協力員研修会 |

| | |
|----------------------------------|--|
| だて歴史の杜カルチャーセンター | 実技:講義:「7つのポイントについて」 |
| 3月23日 13:00~18:00 まちきた大通ビル庁舎 | 北見市:登録手話通訳者研修会 講義:「手話通訳者に求められること」「事例検討」 |
| 3月26日 18:30~20:00 美唄市総合福祉センター | 美唄市社協:美唄市手話奉仕員研修会 実技:「聞き取り実践」 |

【情報・コミュニケーション部】

(1) 2018年度 北海道手話通訳者健康問題対策委員会

日 時:2019年1月19日(土) 10:00~12:00

場 所:道立道民活動センター(かでの2.7) 交流センター会議スペース (8F)

出席者:北ろう連 渋谷、伊藤 北通研 吉野、藤山 北手協 坂元 道土会 山田、
北ろう組 中屋敷、板谷

内 容:①各団体の選挙によってメンバーの入れ替わりがある予定。

② 会議内容(要点のみ)

● 問診票の活用について

※問診票についてのアンケートでは活用が進んでいない状況。

活用しない理由として

- ・問診票を病院担当者に依頼するのは難しいと登録員から意見があった。
- ・行政から問診票の活用を依頼するも断られる例があった。

● 手話通訳者の健康に対する意識を高める

◆健康学習会開催について

- ・2019年7月28日(日)健康を考える学習会を行う。全通研健康対策部担当・伊藤理事と埴田先生が担当で全国行脚をしている。

● 手話通訳者の健康診断の実施

- ・特健受診状況報告(北ろう連事務局より)

・自治体の設置通訳者に関する情報交換

● 今後の取り組みについて

- ・検診実施医療機関の問診票を集める⇒違うところのみ集め調べる。
- ・検査項目の DATA 集約

■手話通訳者全国統一試験

手話通訳者養成講座修了者及び同等の知識・技術を有するものを対象に全国手話研修センター主催の試験を道内4か所で実施した。

日 時:2018年12月1日(土) 会場:札幌市・函館市・帯広市・旭川市

| 区分 | 会場 | 申込者数 | 受験者数 | 合格者数 |
|----------------|----|-------|------|------|
| 養成講座修了者 | 札幌 | 24 | 23 | 4 |
| | 函館 | 14 | 14 | 2 |
| 同等の知識・技術を有するもの | 札幌 | 29 | 29 | 4 |
| | 函館 | 1 | 1 | 0 |
| | 帯広 | 9 | 7 | 0 |
| | 旭川 | 26 | 23 | 1 |
| 合計 | | 103 | 97 | 11 |
| 合格率 | | 11.3% | | |

■「第13回全国手話検定試験」実施

(1) 5級・4級・3級・2級の試験実施

日時：2018年10月13日（土） 9：30～16：30 5級・4級

2018年10月14日（日） 9：30～17：00 3級・2級

場所：札幌会場・釧路会場・旭川会場・函館会場

(2) 準1級・1級の試験実施

日時：2018年10月20日（土） 9：30～16：30 準1級・1級

場所：札幌会場・旭川会場・釧路会場

(3) 団体試験

日時：2018年9月27日（木） 9：30～12：00 5級

場所：光塩短期大学

日時：2018年9月1日（土） 9：30～16：30 5級・4級

2018年9月2日（日） 9：30～12：00 3級

場所：新得町

(4) 第13回全国手話検定試験受験申込者状況・合格者状況

(単位:名)

・全国試験の申込者数：10,833名 合格者数9,252名

| 試験会場 | 5級 | | 4級 | | 3級 | | 2級 | | 準1級 | | 1級 | | 合計 | |
|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|
| | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 |
| 札幌 | 117 | 106 | 100 | 84 | 107 | 93 | 36 | 30 | 18 | 12 | 8 | 7 | 386 | 332 |
| 旭川 | 12 | 11 | 12 | 10 | 9 | 9 | 4 | 2 | 2 | 1 | 2 | 2 | 41 | 35 |
| 釧路 | 39 | 34 | 28 | 23 | 51 | 44 | 18 | 15 | 5 | 4 | 8 | 3 | 149 | 123 |
| 函館 | 6 | 5 | 5 | 5 | 2 | 1 | 8 | 5 | | | | | 21 | 16 |
| 合計 | 174 | 156 | 145 | 122 | 169 | 147 | 66 | 52 | 25 | 17 | 18 | 12 | 597 | 506 |

・団体試験の申込数：990名 合格数：910名

| 団体試験 | 5級 | | 4級 | | 3級 | | 2級 | | 準1級 | | 1級 | | 合計 | |
|------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|-----|-----|
| | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 | 申込 | 合格 |
| 新得町 | 35 | 34 | 19 | 15 | 44 | 40 | | | | | | | 98 | 89 |
| 光塩短大 | 16 | 16 | | | | | | | | | | | 16 | 16 |
| 合計 | 51 | 50 | 19 | 15 | 44 | 40 | | | | | | | 114 | 105 |

聴覚障害者の福祉の増進に関する事業

■聴覚障害者相談員設置事業

【相談実績】

| 月別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 件数 | 9 | 9 | 6 | 5 | 4 | 11 | 7 | 4 | 5 | 4 | 4 | 4 | 72 |

【相談内容】

| 区 分 | 聴覚障害者 | きこえる人 | 合 計 |
|--------|-------|-------|-----|
| 情報保障 | 14 | 2 | 16 |
| 人間関係 | 20 | 1 | 21 |
| 手 話 | 1 | 3 | 4 |
| 手話言語条例 | 1 | 5 | 6 |
| 差 別 | 6 | | 6 |
| 災害について | 13 | 1 | 14 |
| そ の 他 | 5 | | 5 |

2018年9月6日に起こった胆振東部地震情報保障に関する相談が増えたほか人間関係の相談が毎年多く出ている。

■字幕ビデオライブラリー事業

北海道の補助を受けて、(社福)聴力障害者情報文化センター・札幌市視聴覚障がい者情報セン

ターと連携し、字幕・手話付き映像作品の貸し出し業務を行った。

・対象：聴覚障害者、聴覚障害者福祉関係機関・団体、手話学習者等

| 月 別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|---------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 聴覚障害 児者 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 団体・学 校・施設等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 合 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |

| 月 別 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 貸出数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |
| 合 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 2 |

【知事会見手話ワイプ制作事業】

北海道知事定例記者会見に手話通訳付きの動画を作成し道のHPで公開した。

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| 4 | 4 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 4 | 5 | 3 | 3 | 49 |

■全道ろうあ者相談員・全道専任手話通訳者研修会の開催

ろうあ者相談員・専任手話通訳者の資質の向上を図るため、福祉に関する諸問題を討論する研修会を開催した。

【第44回全道ろうあ者相談員研修会・第41回全道専任手話通訳研修会】

日 時：2018年10月17日（水） 9：30～17：00

2018年10月18日（木） 9：30～15：30

会 場：道立道民活動センター（かでの2.7）

内 容：講演「対人援助職に必要なピアグループスーパービジョンの技術」

講 師：九州産業大学 国際文化学部臨床心理学科（精神保健福祉コース）

倉知 延章（くらち のぶあき）氏

・対象者：地方公共団体等に設置されている、ろうあ者相談員・専任手話通訳者

・参加者 59名

【福祉・労働対策部】

(1) 北海道労働局

理事会で確認し、要望書だけに提出することになりました。

内 容：聴覚障害者の労働及び雇用施策への要望は、下記の通りです。

【要 望】

1. 手話協力員の活動について
 - (ア) 職場定着に必要な職場適応指導同行
 - (イ) 本人が手話通訳を要望した場合
 - (ウ) ハローワーク担当者(新任も含めて)との連携
2. 聴覚障害者等ワークライブ支援事業
 - (エ) 大阪府の独自事業で実施同様、北海道でも支援事業を実施
3. 国、関係機関などへの働きについて
 - (オ) 手話協力員の報酬単価の増額
 - (カ) 全国ろうあ者労働問題事業を厚生労働省主催で開催する

【回 答】

- (ア) ハローワークによる聴覚障害者の就職状況が 168 件
(有効就職希望者数が 474 件)
- (イ) 引き続き、希望に応じた同行紹介を実施に努めていく
- (ウ) 例年検討しているところであり、今後、検討してまいりたい
- (エ) 予算面等の制約もあり困難である
- (オ) 増額は困難な状況にあるが、機会を見て厚生労働省(本省)に伝えてまいりたい
- (カ) 予算面の制約等もあり困難と考えている

(2) 道政懇談会(福祉)

日 時：2018年11月19日(月) 13:30～15:30

場 所：道立道民活動センター(かでる 2.7)

出席者：福祉課／東秀明課長、加藤直樹主幹、日下宏美主任

連 盟／山根理事長、佐藤副理事長、渋谷副理事長、金原常務理事、高嶋会計部長

内 容：「聴覚障害者情報提供施設」と「手話通訳者関連事業」の2項目の要望を提出しました。

それに対する道の回答は下記の通りです。

- ・聴覚障害者情報提供施設は 2019 年度設置に向けて努力していく。
- ・手話通訳関連事業については道の厳しい財政状況のため現状維持が精一杯である。

(3) JR北海道と懇談会(福祉)

日 時：2018年12月14日(金) 13:00～15:00

場 所：JR 北海道本社(札幌市中央区北 11 西 15)

出席者：JR 北海道／鉄道事業本部 CS 推進部 部長 伊藤美由紀、副課長 長谷川 健司

連 盟／山根理事長、金原常務理事、大内福祉対策部長

内 容：「聴覚障害を持った利用者に対する合理的配慮を求める要望」を提出しました。

それに対する JR 北海道の回答は下記の通りです。

- ・聴覚障害者に対する情報提供について社内で勉強する等して取り組んでいきたい。
- ・聴覚障害者に対する合理的配慮とは何かを知るところから始め、みなさんに使いやすい JR 北海道となるように努力していきたい。

聴覚障害者福祉に関する普及・啓発

■第 59 回全道ろうあ者大会 in くしろ

| 日 程 | 内 容 | 会 場 | 参加者数 |
|---------|---|-----------|------|
| 9月1日(金) | 理事会 合同会議 | 生涯学習センター | |
| 9月2日(土) | 手話セミナー 「『手話の歴史と未来』を語る」 日本手話研究所所長 高田 英一(たかた えいいち) 氏 | 生涯学習センター | 156 |
| | 福祉セミナー 「聴覚障害者に優しい医療現場」 薬剤師 早瀬 久美(はやせ くみ) 氏 | 生涯学習センター | 119 |
| | 青年のつどい 「人・物・生に語る」 なつかし館 館長 中野 吉次(なかの よしじ) 氏 | 交流プラザさいわい | 35 |
| | 女性のつどい 「心身を体操でリフレッシュしましょう!! ~明るく・ 楽しく・元気に過ごすために~」 一般財団法人釧路市スポーツ振興財団 松尾 結花(まつお ゆか) 氏 | 交流プラザさいわい | 40 |
| | 高齢のつどい ミニレクチャー「高齢部のうつりかわり」 見学会 就労継続支援 B 型事務所「手と手」 | 生涯学習センター | 47 |
| 9月3日(日) | 大会式典(午前) 記念講演(午後) 「目指した夢の向こう側」 講師 早瀬 久美(はやせ くみ) 氏 | 生涯学習センター | 687 |

■ろうあ者労働問題フォーラム

第 21 回 ろうあ者労働問題フォーラム

日 時:2018 年 10 月 7 日(日) 10:00~15:00 受付 9:30~

会 場:道立道民活動センター(かでの 2.7) 10 階 1060 号会議室

講 演:「精神疾患を持つ聴覚障害者への就労支援として当事者サポーターの持つ役割とは」

精神保健福祉士 稲 淳子(いな じゅんこ)氏

グループ及び討論 1. 聴覚障害者の労働問題に関する悩み

募集・採用・採用後について(現状と課題)

2. 手話協力員の業務に関する悩み

ろうあ団体と手話協力員の関係づくり

・対象:聴覚障害者・職業安定所手話協力員・ろうあ者相談員・障害者就労支援事業者等

・2018 年度報告:(日程)10 月 7 日(会場)札幌市(参加者)26 人

■スポーツリーダー育成研修会

【2018 年度 北海道ろうあ連盟スポーツリーダー育成研修会】

日 時:2019 年 1 月 20 日(日) 10:00~15:00

会 場:道立道民活動センター(かでの 2.7)

講 演:「アンチ・ドーピング」

講 師:加藤信太郎(かとう しんたろう)氏

北海道大学病院薬剤部

10:00~12:00 加藤氏による講演

13:00~15:00 第2回北海道ろうあ連盟スポーツ委員会

・2018 年度報告:(日程)2019 年 1 月 20 日(会場)札幌市(参加者)45 人

【スポーツ部】

1. 第 1 回スポーツ委員会

日 時:2018 年 6 月 23 日(土) 18:00~20:00

会 場:名寄市総合福祉センター

競技団体:ボウリング、バドミントン、パークゴルフ、ソフトバレー、フロアカーリング

ろう協会:札幌、小樽、千歳、帯広、釧路

内 容:1, スポーツ委員会活動報告 2, 第 52 回全国ろうあ者体育大会(埼玉県)参加確認
確認 3, 各競技団体より経過報告と今後の予定

2. 第 2 回スポーツ委員会

日 時:2019 年 1 月 20 日(日) 13:00~15:00

会 場:道立道民活動センター(かでの 2.7) 1060 号室

競技団体:バドミントン、サッカー、フロアカーリング、ボウリング、パークゴルフ

男子バレーボール、ソフトバレー、スキー・スノーボード
 ろう協会：札幌、旭川、小樽、江別、十勝、苫小牧
 欠席団体：ゲートボール

内 容：1, スポーツ委員会活動報告 2, 第52回全国ろうあ者体育大会（埼玉県）参加報告
 3, 各競技団体より経過報告と今後の予定

3. スポーツ委員会体制について

委員長 中 和彦（札幌） 事務局長 熊倉 晃（小樽）

収益等事業

■出版等事業

①出版事業（書籍の制作・販売、（一財）全日本ろうあ連盟が扱う書籍の販売）

2018年度書籍売り上げ(数)ベスト20

2019年度3月31日現在

| 順位 | 品名 | 昨年 参考 | | 売上 冊数 | 売上額 (円・税抜) | 備考 |
|----|----------------------|----------|---|----------|---------------|-----------|
| 1 | 手話を学ぼう手話で話そうテキスト | 1,017 | ↓ | 873 | 2,483,700 | |
| 2 | 新 たっちゃんと学ぼう | 815 | ↓ | 671 | 131,942 | |
| 3 | 新しい手話 2019 | 453 | ↓ | 392 | 326,936 | 参考:新 2018 |
| 4 | 季刊 MIMI 160号(夏号) | 247 | → | 248 | 176,822 | 参考:156号 |
| 5 | 季刊 MIMI 161号(秋号) | 246 | → | 243 | 173,257 | 参考:157号 |
| 5 | 季刊 MIMI 162号(冬号) | 246 | → | 242 | 172,554 | 参考:158号 |
| 7 | わたしたちの手話学習辞典I(緑) | 245 | → | 240 | 594,346 | |
| 8 | 季刊 MIMI 163号(18年度春号) | 154 | | 237 | 168,979 | 参考:159号 |
| 9 | 一人ひとりが輝ける未来へ | - | | 221 | 101,700 | 18年度発行 |
| 10 | 楽しく学べるはじめて出会う手話 | - | | 211 | 352,678 | 18年度発行 |
| 11 | 聴さんと学ぼう! | 321 | ↓ | 197 | 172,361 | |
| 12 | おぼえようみんなの手話 | 130 | ↑ | 196 | 392,000 | 教科書指定校有 |
| 13 | スポーツ手話ハンドブック | - | | 124 | 158,479 | 18年度発行 |
| 14 | 通訳者養成のための講義テキスト | 94 | ↑ | 105 | 168,451 | |
| 15 | 季刊 MIMI 159号(17年度春号) | 154 | | 99 | 70,586 | 18年度販売 |
| 16 | 新しい手話 2018 | 453 | ↓ | 85 | 82,180 | |
| 17 | 北海道の手話 | 82 | → | 86 | 93,351 | |
| 18 | 手話を学ぶ人のために | 181 | ↓ | 86 | 130,047 | 17年度発行 |
| 19 | 手話通訳III テキスト | 168 | ↓ | 81 | 217,854 | |
| 20 | 手話通訳II テキスト | 103 | ↓ | 80 | 214,496 | |

■手話カレンダー等事業

2018年度手話カレンダー売上

2019年3月31日現在

| 品名 | 仕入 | 贈呈 | 販売数(昨年) | 残数 | 売上額(昨年) |
|------------|-------|----|--------------|-----|----------------------|
| 手話カレンダー(大) | 2,400 | 54 | 1,876(1,961) | 470 | 774,600(815,900) |
| 手話カレンダー(小) | 2,400 | 36 | 1,955(2,144) | 409 | 696,950(767,750) |
| 合計 | 4,800 | 90 | 3,831(4,105) | 879 | 1,471,550(1,583,650) |

■自動販売機手数料事業

| | 設置場所 | 売上手数料 |
|---|-------------------|---------|
| 1 | 道立総合体育センター(きたえーる) | 94,333 |
| 2 | 渡島振興局(2台) | 145,062 |

相互扶助等事業

■機関紙部

(1) 機関紙「北聴」発行

| 2018年度 | 主な内容 |
|-----------------|-------------------------------|
| 第216号(9月10日発行) | 第6回定時社員総会、全日ろう連第6回評議員会など |
| 第217号(12月10日発行) | 胆振東部地震、第59回全道ろうあ者大会 in 釧路など |
| 第218号(1月10日発行) | 新年の挨拶、なぜ手話言語条例か～源流は、世界人権宣言～など |
| 第219号(3月10日発行) | 胆振東部地震から厚真は今、日聴紙購読者拡大など |

※8ページ(1月のみ10ページ)

1. 2018年度の報告

1) HSK北聴の特徴

①HSK北聴を4回発行しました。

②2018年度は、特に稀有な災害だった北海道胆振東部地震、手話言語条例を読者たちが学習に活かせる材料になれるよう、意識して編集してまいりました。

2) 2018 年度反省点及び課題

- ①スケジュール管理が甘かったこと、北ろう連事務局との連携が上手くいかず、北聴の発行日が遅れてしまいました。
- ②スペース上、道内の協会状況を載せることが出来ませんでした。限られたページ数、コスト面から情報をもっと発信できるためにはどうしたら良いか検討中です。

■生活訓練事業

聴覚障害者の社会生活に関する各種教室等を開催する加盟団体を支援した。

| ブロック | 道南ブロック | 道央ブロック | 道北ブロック | 道東ブロック |
|------|--|--|---|---------------------------|
| 期 日 | 8月 26 日(日) | 8月5日(日) | 11月 26 日(日) | 11月 11 日(日) |
| 会 場 | 岩内地方文化センター | 北広島市ふれあい 学習センター | まなみーる 岩見沢市民会館 | 北見市 ハッカ記念館 |
| 参加者 | 81 名 | 41 名 | 45 名 | 47 名 |
| 内 容 | ①CODA として生きた半生 ②第 66 回全国ろうあ者大会の報告(大阪大会) ③とまりん館見学 | ①全日ろう連評議員会報告と運動の取り組み ・全国ろうあ者大会の研究分科会報告 ・各協会の報告と意見交換 ②レクリエーション | ①全国ろうあ者大会報告 ②手話っていいね | ① ハッカ記念館学 ②ハッカクリーム作り体験 |
| 講 師 | ①伊藤喜幸 北海道手話通訳問題研究会後志支部運営委員長 ②全日本ろうあ連盟評議員 石井昌子 | ① 全日本ろうあ連盟評議員による報告 佐藤英治、金原浩之、中和彦、福島太郎、宮内博子、佐々木柄理子 ②佐々木綾乃 北広島市体育協会主事 | ①橋本由美 全日本ろうあ連盟評議員 ②岡本かおり氏 目で聞くテレビ手話キャスター | |

(1) 合同研修会(リーダー育成研修会)

日 時:2019 年 1 月 19 日(土) 14:00~18:00

1 月 20 日(日) 9:00~15:00

会 場:道立道民活動センター(かでの 2.7) (参加人数) 45 名

内 容:

2019 年 1 月 19 日(土)

第一講目 情勢と課題

『「全日ろう連」&「北ろう連」(運動の動き)&私たちの課題』

・何のためにろうあ運動をやっているのか?原点に振り返って考えてみよう。

講師:金原事務局長(全国について)

佐藤義典組織部長(北海道について)

第二講目 全員参加型

① 各協会の活動継続のために

～10年後、あなたのいる協会は～どうなっているのだろうか?

「会員拡大」「日聴紙・MIMI 拡大」取り組んでいるか

② 手話言語条例の内容を地域に具体化する取り組みにはどんな例があるのだろうか。全国の取り組みに学びながら考えよう。

- ・制定自治体(石狩市、新得町、鹿追町、名寄市、登別市、室蘭市、帯広市、旭川市、洞爺湖町、伊達市、釧路市、苫小牧市、赤平市)
- ・制定検討中、動きあり(北海道、千歳市、小樽市、札幌市)

2019年1月20日(日)

第三講目 全員参加型 災害

9月6日皆さんはどうか。情報手段について話し合う。

第四講目 全員参加型 「北海道の4ブロックの在り方について」

- ・ブロック制は、活動の視点から現状に合っているのか
- ・会員・日聴紙・MIMI 拡大とどう結びつけるか。

【組織部】

1. 北海道ろうあ連盟の課題

2019年1月19日～20日にスポーツリーダー研修会と共催で、合同研修会が開催されました。課題となったことは、現状を打破するための運動や事業に対する取り組みが、法人人格を有する協会と無い協会では大きな開きがあると感じています。法人化するための勉強などが必要と考えていますが、どのようにすればいいのか難しいと感じています。

2. 北海道ろうあ連盟の現状

手話言語条例が制定された自治体が増え、大変喜ばしい状況ではありますが、そのなかで2019年4月より根北ろう協会が諸事情により、釧路聴力障害者協会に統合され、支部として活動していくことが決まりました。会員の減少などにより組織力が低下した協会は、今後とも出てくるものと思っています。地域のニーズに合った組織とは何かを考え、連携をとりながら適切な組織体制を考えていきたいと思っています

3. 会員拡大、日聴紙・MIMI 読者拡大の取り組み

2018年12月より全日ろう連より、日本聴力障害新聞読者拡大取り組みのお願いが来て北ろう連として情報を発信し、拡大に取り組みましたが、北海道の目標に対し残念ながら未達となってしまいました。しかし、10部以上拡大に取り組んだ協会もあり、その取り組みに対して情報を

収集しながら、取り組みに不足がなかったどうか反省をしつつ、チェックしたいと思います。

4. 「北海道ろうあ連盟の組織強化のために」

新たに、2019年度の活動指針に入れ、北ろう連だけでなく地域協会を含めて取り組みたいと思います。

会員の所属自治体（63自治体）2018.12.31届出による。

| | | | | | |
|-------|------|-----|------|-----|------|
| 札幌市 | 函館市 | 小樽市 | 旭川市 | 室蘭市 | 釧路市 |
| 帯広市 | 北見市 | 夕張市 | 岩見沢市 | 網走市 | 苫小牧市 |
| 稚内市 | 美唄市 | 江別市 | 赤平市 | 名寄市 | 根室市 |
| 千歳市 | 富良野市 | 登別市 | 恵庭市 | 伊達市 | 北広島市 |
| 石狩市 | 北斗市 | 滝川市 | 三笠市 | 士別市 | 鹿部町 |
| 白老町 | 厚真町 | 寿都町 | 古平町 | 余市町 | 森町 |
| 新ひだか町 | 黒松内町 | 鷹栖町 | 東神楽町 | 愛別町 | 東川町 |
| 上富良野町 | 月形町 | 斜里町 | 音更町 | 新得町 | 幕別町 |
| 当麻町 | 池田町 | 釧路町 | 鹿追町 | 白糠町 | 芽室町 |
| えりも町 | 中標津町 | 羅臼町 | 下川町 | 当別町 | 美幌町 |
| 訓子府町 | 津別町 | 羽幌町 | | | |

【注意】

次の代議員選挙は、2019年2月～4月の間に行なう予定。選出基準となる会員数は、2018年12月31日付の会員となります。

組織の現状と特徴

| ブロック 委員会 委員氏名 | ブロック | 道南ブロック | 道央ブロック | 道北ブロック | 道東ブロック |
|-----------------------------|---|---|-----------|------------------------|------------------|
| | 構成 役職 | 後志・胆振・渡島管内 | 石狩管内 | 上川・空知・宗谷管内 | 釧路・根室・十勝・オホーツク管内 |
| | 委員長 | 熊倉晃（小樽） | 猫宮邦裕（千歳） | 稻荷山佳光（美唄） | 蠣崎日出雄（釧路） |
| | 副委員長 | 山本時枝（伊達） | | | 佐々木古寿恵（根北） |
| | 事務局長 | 石井茂憲（函館） 付：宮武美登里（室蘭） | 杉本五郎（石狩） | 野田一男（旭川） 副：橋本由美（旭川） | 杉田美和（釧路） |
| | 会計部長 | 酒井幹雄（苫小牧） | 野口和伸（札幌） | 工藤努（旭川） | 糸屋弘（釧路） |
| | 組織部長 | | | 岡崎尚則（上川北部） | |
| | 監事 | 明井淳一（後志） 山田隆（登別） | 大谷政敏（北広島） | 大田晃栄（旭川） | 長縄貞子（根室） |
| ブロック内サークル、北通研との共同や連携に関する事など | 例）サークル育成、ろう相設置、通訳者、奉仕員講座開設、講師養成、登録、派遣制度に関する意見交換などありましたら書いてください。 | | | | |
| ブロック 委員会 の開催 | 社員 総会前 | 例）ブロック内（地域）の福祉課題の検討や取組み、議案、提案、懸案事項への意見集約に関してどんなことがあったか書いてください | | | |
| | | なし | なし | なし | なし |

| | | | | | |
|--------------------------|-----------|---|--|---------------------|---|
| | 社員 総会后 | 例) 全国、全道的な運動課題の検討や取り組み、大会決議、運動方針の具体化などはどんなことがあったか書いてください。 | | | |
| | | なし | なし | なし | なし |
| ブロック 研修 交流会の 開催 | 期 日 | 生活訓練事業 | 生活訓練事業 | 生活訓練事業 | 5月26日(土) ～27日(日) |
| | 会 場 | | | | 北見市 |
| | 参加者 | | | | 85名(道東各地) |
| | 内 容 | | | | 26日(土) スポーツ交流会 1日目、ブロック会議 パークゴルフ競技 32名 ブロック会議 6協会より13名出席 27日(日) スポーツ交流会 ソフトバレーボール競技 3チーム 21名 フロアカーリング競技 17チーム 35名 応援者 15名 |
| 振興局内代議員 選出の調整 | | | 岩見沢→役員会で審議決定 美唄→なし 中空知→なし 旭川→旭川市在住会員は臨時総会で代議員選挙実施。 旭川市近郊の市町会員はFAX→葉書採択による選挙実施。 上川北部→役員会で審議決定 稚内→なし | 各地域割り当てに対応して選出する予定。 | |

連盟各部・委員会等の活動に対する支援

■教育・文化対策部

1. 教育局との懇談会(非公開)

日 時：2018年11月19日(月) 10:00～11:30

場 所：道立道民活動センター(かでの2.7)

出席者：教育局/吉田卓郎主任指導主事

連盟/山根理事長、佐藤副理事長、渋谷副理事長、金原常務理事、
高嶋会計部長、大内福祉・労働対策部長、宮内教育・文化対策部長

2. 全国ろうあ者大会写真コンテスト入賞者作品展示(全道ろうあ者大会にて)

入賞した北ろう連会員の作品を展示しました。

3. 聴覚障害教育を考える北海道連絡協議会および「ろう教育フォーラム」への協力

①「聴覚障害教育を考える北海道連絡協議会(以下「連絡協議会」)」運営委員として山根理事

長（連絡協議会運営委員長）、宮内教育・文化対策部長（連絡協議会事務局長）を派遣しました。

②連絡協議会主催の「第19回ろう教育フォーラム in 北海道」の案内、申込み受付に協力しました。

③ 連絡協議会は2019年7月開催予定の総会をもって、発展的解散が予定されており、今後の「ろう教育フォーラム in 北海道」開催および連絡協議会の会計残務などを連盟が引き受ける方向となっています。

■青年部

1. 第31回全道ろうあ青年研究討論会（ミニ青研）

日 時：2018年7月7日（土）～8日（日）

場 所：ウィンケルビレッジ小樽・小樽イルポンテ

参加数：15名

内 容：サンドブラスト体験・キャンプ

成 果：小樽イルポンテにてサンドブラスト体験をし、参加者それぞれのオリジナルコップを製作しました。その後はウィンケルビレッジ小樽でバーベキューをしたり、青年部についての学習会を開いたり、参加者とともに交流を深めました。

2. 第59回全道ろうあ者大会in釧路 青年のつどい

日 時：2018年9月15日（土）

場 所：釧路市

参加数：35名

内 容：なつかし館館長である中野吉次氏をお招きし、「人・物・生に語る」をテーマに講演してもらいました。

中野氏の生き方や物に対する強い思いなど聞くことができ、またクイズをしながら昔の懐かしいものや歴史に触れ合うことができました。

講演が終わった後は、駅前のなつかし館を見学しました。そこにも様々な懐かしいものが展示されており、現在ではなかなか味わえない空間が広がっていました。

3. 第50回北海道ブロック代議員会in帯広

日 時：2018年12月9日（日）

場 所：帯広市

内 容：一年間の活動報告や事業計画、会計報告や予算案、反省点など話し合いました。

また役員改選も行うことができ、無事に終わることができました。

新役員については下記の通りに決定しました。

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------|
| ①佐藤 尚行 (さとう なおゆき) | <青年部長> 【札幌】 | |
| ②東出 昇 (ひがしで のぼる) | <青年部副部長・広報部長> 【札幌】 | |
| ③長谷 和明 (はせ かずあき) | <総務部長> 【札幌】 | |
| ④小林 巧 (こばやし たくみ) | <財政部長> 【小樽】 | |
| ⑤渡邊 真里 (わたなべ まり) | <組織部長> 【札幌】 | |
| ⑥佐藤 亮輔 (さとう りょうすけ) | <事業部長> 【旭川】 | |
| ⑦石田 愛美 (いしだ よしみ) | <事業部副> 【千歳】 | |
| ⑧清原 麻美 (きよはら まみ) | <広報部副> 【新得】 | |
| ⑨東出 理恵 (ひがしで りえ) | <監査> 【札幌】 | |
| ⑩大田 晃栄 (おおた あきえ) | <監査> 【旭川】 | 計 10 名 |

また、全国委員のメンバー（北海道ブロック）も下記の通り変更になりました。

- ① 東出 昇 (中央委員)
- ④ 佐藤 尚行 (全国委員)
- ⑤ 小林 巧 (全国委員)
- ⑥ 渡邊 真里 (全国委員)
- ⑦ 長谷 和明 (全国委員)
- ⑧ 石田 愛美 (全国委員)

■女性部

1. はじめに

2018年度は大型台風や地震などの自然災害に見舞われました。私たちにとって大事な情報収集や日常生活の電気・水・ガスなどが全道各地で起こったブラックアウトには大変な思いをしました。通信機器に頼りがちな毎日ですが、日頃から会員同士と目で見え話すコミュニケーションの大切さに改めて気付かされました。

全道ろうあ女性研修会&交流会では東北ブロックからも数名参加して頂き、有意義な時間と情報交換ができました。今後も色々な方と交流や情報交換する機会をつくり、皆さんと一緒に活動出来る人材育成に努めたいと思います。

役員が一人少ない活動でしたが、十分に期待に応えることが出来なかった面もありました。また、女性だよりの発行も十分にできませんでした。この反省をしっかりと次年度に繋げ、自分の役割や立場に自覚を持ち、代議員の皆さんと共に叱咤激励を受けながら活動に取り組みたいと思います。

2. 第58回全道ろうあ者大会「女性のつどい」について

今年は40名の方に参加して頂きました。講師の松尾氏の指導で、家でもできるストレッチ体操とミニゲームを行いました。

椅子に座ったままストレッチを行うとき、普段動かない態勢や筋肉を動かすだけで汗だくになり、また頭の体操として指先体操も四苦八苦し和気あいあいとした雰囲気でした。その後、簡単なミニゲームではグループに分かれて本気の試合になり参加者と一体感で楽しい時間を過ごすことが出来ました。

3. 第34回全道ろうあ女性交流会及び第27回研修会について

函館市での開催をきっかけに東北ブロック女性部から講師を含めて8名の方が参加して頂きました。7年前の東日本大震災による生々しい出来事の記憶や印象が年月を経るに従い次第に薄れていく中で、講師の高橋さんのお話を聞いて・見て、改めて私たちに出来ることは何か考えさせられました。高橋さんは被災者であり、聞こえない人への支援者でもあるため心の葛藤は大変だったこと。

また手話通訳者も被災者であり、聞こえない人への支援に動き回って、精神的な負荷があり手話通訳がトラウマになった話を聞いて辛い気持ちになりました。

もし自分が被災者になった場合「困ったときはお互い様」と助け合う心を持つように心がけたいと思いました。

交流会では湯の川温泉で函館協会の協力をいただき、美味しい料理や温泉を楽しみ、日曜日の社会見学は2つのコースに分け、参加者と楽しいひと時を過ごせました。

4. 今後について

毎年、課題にしている青年部と高齢部との交流については、今年度も実現出来ませんでした。全日ろう連の組織委員会が行っている三専門部研修会の内容を把握し、それぞれの部が担う内容を役員レベルで話し合いが出来るように2019年度は、皆さんの理解協力を頂きながら取り組みたいと思います。

【事業実施報告】

1. 第35回全道ろうあ女性交流会及び第28回全道ろうあ女性研修会

日 時：2018年7月28日（土）～29日（日）

開催地：函館市

テーマ：「あれから7年・・・～東日本大震災を体験して～」

講 師：高橋 幸子氏

参加数：62名

2. 第59回全道ろうあ者大会「女性のつどい」

日 時：2018年9月15日（土）

開催地：釧路市

テーマ：「心身を体操でリフレッシュしましょう！」

講 師：松尾 結花氏

参加数：40名

3. 第6回（公）北海道ろうあ連盟女性部定期総会

日 時：2019年3月10日（日）

開催地：札幌市（道民活動センター）

2019年度～2020年度役員体制

女性部長：佐々木柄理子（千歳） 事務局長：畠山 和子（札幌）

組織部長：長助澤 馨（千歳） 会計部長：杉本 洋子（石狩）

監 査：渡辺 菜穂子（札幌）

■高 齢 部

1. 北海道ろうあ連盟高齢部の現状と今後

2018年北海道ろうあ連盟高齢部の活動は、釧路市において開催された全道ろうあ者大会高齢者のつどいが今年度の活動でした。

つどいは参加者47名の参加がありました。午前中はミニレクチャーを行い、午後からはバスで移動、丹頂鶴自然公園の見学そして阿寒町のホテル赤いベレーにおいて交流会を開催しました。

高齢部総会については、9月の高齢者大会に合わせて開催してきました、昨年の総会に於いて、総会の時期が連盟の決算時期に合わない、また連盟理事会においても見直しを図るようにとの指導があり、2月に総会を開催することとしています。

2. 高齢部役員

2019年1月30日高齢部総会を開き2019年度の役員改選を行いました
任期は2019年4月より2021年3月までが役員の任期期間となります。

北海道ろうあ連盟高齢部役員（2019年度～2020年度）

| | | | |
|---------|------------|------|-----------|
| 部長 | 川口 豊（十勝） | 副部長 | 菊地 文雄（旭川） |
| 総務部長 | 鮎沢 正明（帯広） | 会計部長 | 中川 美鈴（釧路） |
| 組織部長 | 磯野 治夫（小樽） | 事業部長 | 小林 信之（旭川） |
| 調査・研究部長 | 扇谷 吉久（函館） | 次長 | 杉本 五郎（石狩） |
| 監事 | 佐々木 昌美（札幌） | | |

文化スポーツ推進事業

■文化スポーツ表彰・助成事業(文化スポーツ基金事業)

聴覚障害者の文化・スポーツ活動を振興するため、表彰・助成を行う。

文化・スポーツ委員会の開催

2018年11月17日(土)

2019年2月16日(土)

選考メンバー

委員長 山根昭治

委員 金原浩之、宮内博子、石井昌子、中和彦、田淵博(文化)、伊勢谷郁男(スポーツ)

2018年度 文化スポーツ賞及び助成事業

表彰 文化部門 佐々木古寿恵(書道)

助成 スポーツ部門 長原茉奈美(バドミントン)

■全道ろうあ者夏季体育大会に対する助成

【第51回全道ろうあ者夏季体育大会in名寄】

日 時：2018年6月22日（金）～6月24日（日）

会 場：名寄市スポーツセンター 他

競 技：5競技開催

第46回ボウリング競技

第31回バドミントン競技

第19回パークゴルフ競技

第18回ソフトバレーボール競技

第6回フロアカーリング競技

参加者：選手191名、競技役員8名、来賓21名、実行委員14名、要員23名、
救護1名、手話通訳11名、応援約50名 計320名

総 括：選手・役員・実行委員等約320名の参加規模で開催しました。

事前打ち合わせは2回行い、1回目は競技会場の下見&チェックを行い実行委員会との打ち合わせ、2回目は各競技審判団と各競技TDと実行委員との最終打ち合わせを行いました。

実行委員会の財政事情により中スポーツ部長と熊倉スポーツ委員会事務局長2人（事前に各競技TDとお会いし試合進行・ルールなどを聞き溜めて）で各競技審判団に丁寧に説明した。

大会当日は大きな事故等もなく無事に終わることが出来て大変良かったと思います。上川北部聴覚障害者協会を始め、名寄手話の会・上川北部手話の会・土別手話の会及び関係者の方々のご協力のお陰様で大会は無事に成功することが出来ました。主催側として心よりお礼申し上げます

■荒木身体障害者スポーツ基金助成事業

荒木身体障害者スポーツ基金から助成を受けて、聴覚障害者のスポーツ行事を開催する。

【全道デフジュニアスキー・スノーボード体験交流会】

日 時：2019年2月24日（日）

会 場：国営滝野すずらん丘陵公園内「ファミリーゲレンデ」

参加者：15名

全国会議・研修会への派遣・協力

<研修会等>

■「手話言語の国際デー記念イベント」を視聴する会（協力）

日 時：9月23日（日）

場 所：札幌市視聴覚障がい者情報センター

主 催：一般財団法人全日本ろうあ連盟

参加数：40名

内 容：東京で行われた記念イベントをアイドラゴンを利用して視聴する会

■電話リレーサービス普及啓発のための学習会（協力）

日 時：①2018年10月6日（土）

②2018年11月24日（土）

場 所：①帯広市（帯広グリーンプラザ）

②函館市（サン・リフレ函館）

主 催：一般財団法人全日本ろうあ連盟

参加数：①52名 ②44名

内 容：電話リレーサービスの制度や仕組みを学ぶ

1. 海外と日本の電話リレーサービスの状況について

2. 日本財団の取り組みとデモ体験

■全国派遣

■福祉・労働対策部

1. 第23回全国職業安定所手話協力員研修会等兼ろうあ者労働問題フォーラム

日 時：2019年1月25日（金）～26日（土）

場 所：ワークプラザ岐阜

■情報・コミュニケーション部

1. 第51回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム in おきなわ～（派遣）

日 時：2018年8月17日（金）～19日（日）

場 所：8月17日 沖縄県立武道館・18日～19日 沖縄国際大学

内 容：8月17日：開会式

記念講演「カメジローと沖縄の不屈の精神」

講師 佐古 忠彦氏（TBSテレビ報道局編集部記者）

8月18日～19日：C講座「人権」：渋谷情報・コミュニケーション部長参加
参加者：809名

2. 2018年度全国情報・コミュニケーション会議

日時：2018年8月18日（土） 17：30～19：30

場所：沖縄国際大学

内容：①「障害者差別解消法施行後の意思疎通支援（手話通訳）の課題に関して」
②「緊急通報（110・119・118）の課題について」
③「政見放送について」

出席者：渋谷情報・コミュニケーション部長参加

■教育・文化対策部

1. 全国教育担当者会議

1. 第30回ろう教育を考える全国討論集会 in 富山

日時：2018年8月25日（土）～26日（日）

場所：富山県総合福祉会館（サンシップとやま）

内容：8月25日（土）開会式、全体会、分科会、特別講座、交流会

全体会（パネルディスカッション）「今、私たちが望む手話教育のあり方とは？」

8月26日（日）分科会、特別講座、全体報告会、閉会式

参加者：242名

2. 全国教育担当者会議

日時：2018年8月24日（金）17：30～19：30

場所：富山県聴覚障害者センター

内容：アンケート結果（教育委員会や聾学校との関わりの状況、聾学校教職員の手話取得状況、手話言語条例による影響）による意見交換や各地の状況報告

出席：宮内教育・文化対策部長派遣

■青年部

1. 第66回全国ろうあ者大会in大阪 青年のつどい

日時：2018年6月9日（土）

場所：大阪府

参加数：221名

内容：「デフスポーツの可能性～希望と夢の広がり～」をテーマに3名の方より講演いただきました。

台湾から来日されたカン・チェン氏から、国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）として国際スポーツの歴史・スポーツを行う意義などについて話していただきました。

次に山根昭治氏からは、（一財）全日本ろうあ連盟スポーツ委員会の委員長とし

て、日本におけるデフスポーツの歴史、社会におけるデフスポーツの認識度向上などについて話していただきました。

最後に信田光宣氏からはこれまでに6回デフリンピックにバレーボール男子日本代表として参加した立場から、デフリンピック運営や情報保障の変遷、今後のデフスポーツにおける課題などについて話していただきました。参加者の中にはデフスポーツと両立して活動している方もおり、身近な課題として熱心に見聞入る様子が見られました。

2. 第37回全国ろうあ青年部活動者会議in静岡

日 時：2018年7月14日（土）～15日（日）

場 所：静岡県総合社会福祉会館 シズウエル

内 容：『伝える力』をテーマに1日目は、パネルディスカッションを行いました。

吉田航中央委員長がコーディネーターで、パネラーの大楠航一郎、野添亘、清水愛香、岡本麻佑と「日聴紙、国際、新体制になって…」などテーマごとに進めていき、伝え方のポイントを紹介していきました。

2日目は、グループに分かれ、『伝える力』を活かすためにどのような工夫が必要か、それを踏まえた上で「会員拡大」をテーマにしたワークショップを行いました。

それぞれパワーポイントや写真のスライドショーを活用するなど『伝え方』が工夫されており、魅力的な発表となりました。

3. 第52回全国ろうあ青年研究討論会in秋田【派遣】

日 時：2018年11月23日（金・祝）～25日（日）

場 所：秋田県

参加数：213名

内 容：テーマは「私たちの一歩は新しい道の一歩」。全青研が始まって以来、初めて秋田県で開催されることになりました。今回は、入門講座と手話言語・人権・地域・ICT・国際の5つの分科会に分かれて討論しました。

4. 第50回全国委員会in大阪

日 時：2019年2月10日（土）～11日（日）

場 所：国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」

参加数：43名（北海道ブロック→6名）

内 容：1日目は2018年度活動報告や事業報告など議案の検討を中心に、2日目は50周年記念事業に向けてや、日聴紙・季刊みみ（MIMI）の購読数拡大、ブログなどについて議論を重ねました

■女性部

1. 第48回全国ろうあ女性集会

日 時：2018年10月26日（金）～28日（日）

開催地：島根県松江市

参加数：473名

内 容：①「出雲の姫神の魅力」

②「かんべのさと民話語り部（1. 嫁が島 2. 耳なし芳一）」

講 師：①藤岡大拙氏（NPO 法人出雲学研究所理事長、島根県文化振興財団理事長 他）

②岡村悦子氏（手話通訳者）

藤岡氏の講演は出雲にまつわる神話を現代風に分かりやすく簡単にお話しして頂きました。例えば美しい姫を巡り、兄弟神に迫害された大国主神（オオクニヌシノカミ）を助けた母神のお話の中では、子を想う母の愛の力強さがうかがえました。神代の時代から大切に守られ、語り伝えられてきた神話には現代人が抱えているような悩みや、苦しみを解くヒントが秘められているかもしれないなと思いました。

岡村氏は宍道湖に浮かぶ嫁が島にまつわる悲しい話と耳なし芳一を手話しながらお話して頂き、物語の背景が目に浮かぶように見えて感動しました。

2. 全国委員会&第45回女性研修会

日 時：2019年1月26日（土）～27日（日）

開催地：宮城県仙台市

参加数：98名

内 容：震災復興支援ツアー（仙台メモリアル 311 交流館・震災遺構荒浜小学校）

いつもは講演会でしたが、今回は社会見学という形で研修会を全ろう連女性部が企画しました。毎年、日本のどこかで地震や水害など自然災害が起きています。未曾有の東日本大震災から7年が過ぎました。今、私たちに出来ることは何かを学ぶきっかけになればと思います。

震災による津波の被害を受けた仙台市東部沿岸地域の生活を伝えるメモリアル施設を見学後、児童や教職員、地域住民たち320名が避難し、2階まで津波が押し寄せた小学校がありのまま遺していました。ある日、突然震災によってすべてが失われたこと。そこから生き残った人たちが今も暮らし続けていること。テレビや新聞では見えていても、自分の目や皮膚で感じるのは大違いでした。やはり実際に行って見てもらい防災意識を高めたいと思いました。

法人関係事業

■事務局

1. 理事会（役職構成）

| 役職名 | 氏名 | 担 当 | 全日ろう 評議員 |
|------|--------|----------------------------|-------------|
| 理事長 | 山根 昭治 | 派遣センター・文化・スポーツ基金・4団体懇 | 理事 |
| 副理事長 | 佐藤 英治 | 制度改革推進本部・4団体懇 | ○ |
| 副理事長 | 渋谷 雄幸 | 情報・コミ部長・派遣センター・4団体懇 | ○ |
| 常務理事 | 金原 浩之 | 事務局長・派遣センター・文化・スポーツ基金・4団体懇 | ○ |
| 理事 | 高嶋 正博 | 会計部長・派遣センター・4団体懇 | 監事 |
| 理事 | 佐藤 義典 | 組織部長 | |
| 理事 | 福島 太郎 | 機関紙部長 | ○ |
| 理事 | 大内 祥一 | 福祉・労働対策部長 | ○ |
| 理事 | 宮内 博子 | 教育・文化対策部長・文化・スポーツ基金 | ○議長 |
| 理事 | 中 和彦 | スポーツ部長・文化・スポーツ基金 | ○ |
| 理事 | 東出 昇 | 青年部長 | |
| 理事 | 佐々木柄理子 | 女性部長 | ○ |
| 理事 | 川口 豊 | 高齢部長 | ○ |
| 理事 | 中川 雅敏 | 組織部付 | |
| 理事 | 橋本 由美 | 情報・コミ部付 | ○ |
| 理事 | 石井 昌子 | 教育・文化対策部付・文化・スポーツ基金 | ○ |
| 理事 | 野原 伸也 | 福祉・労働対策部付 | |
| 理事 | 森 恵子 | 福祉・労働対策部付 | |
| 監事 | 小山 輝義 | | |
| 監事 | 河村 明子 | | |

（職員の採用・退職）

| | |
|-------|-----------------------|
| 採 用 | 田中 小百合（臨時職員） 9月25日 |
| 異 動 | 伊藤 喜幸 本部配置 4月1日 |
| 設置通訳者 | 山下 弥生 本部 → 石狩振興局 4月1日 |

■手話言語条例

釧路町（2018年12月7日）、江別市（2018年12月13日）、豊浦町（2019年3月5日）、北斗市（2019年3月11日）、網走市（2019年3月20日）で採択され、これによって北海道で手話言語条例を実施している自治体は24道市町（2019年3月31日現在）になりました。

| | 地域名 | 条例の名称 | 制定日 | 施行日 |
|----|------|--------------------------|-------------|------------|
| 1 | 北海道 | 北海道言語としての手話の認識の普及等に関する条例 | 2018年3月20日 | 2018年4月1日 |
| 2 | 石狩市 | 石狩市手話に関する基本条例 | 2013年12月16日 | 2014年4月1日 |
| 3 | 新得町 | 新得町手話に関する基本条例 | 2014年3月5日 | 2014年4月1日 |
| 4 | 鹿追町 | 鹿追町手話に関する基本条例 | 2014年9月19日 | 2014年10月1日 |
| 5 | 名寄市 | 名寄市みんなを結ぶ手話条例 | 2015年3月20日 | 2015年3月23日 |
| 6 | 登別市 | 登別市ぬくもりある手話条例 | 2015年12月18日 | 2016年4月1日 |
| 7 | 室蘭市 | 室蘭市みんなの心をつなぐ手話言語条例 | 2016年3月25日 | 2016年4月1日 |
| 8 | 帯広市 | 帯広市手話言語条例 | 2016年3月28日 | 2016年4月1日 |
| 9 | 旭川市 | 旭川市手話言語に関する基本条例 | 2016年6月17日 | 2016年7月1日 |
| 10 | 洞爺湖町 | 洞爺湖町手話言語条例 | 2016年12月13日 | 2017年4月1日 |
| 11 | 伊達市 | 伊達市やさしい心がかよいあう手話言語条例 | 2016年12月15日 | 2017年4月1日 |
| 12 | 釧路市 | 釧路市手話言語条例 | 2017年3月17日 | 2017年4月1日 |
| 13 | 苫小牧市 | 苫小牧市手話言語条例 | 2017年3月17日 | 2017年4月1日 |
| 14 | 赤平市 | 赤平市思いやりあふれる手話言語条例 | 2017年3月22日 | 2017年4月1日 |
| 15 | 札幌市 | 札幌市手話言語条例 | 2018年3月6日 | 2018年3月6日 |
| 16 | 千歳市 | 千歳市手話言語条例 | 2018年3月8日 | 2018年3月8日 |
| 17 | 小樽市 | 小樽市手話言語条例 | 2018年3月20日 | 2018年3月20日 |
| 18 | 三笠市 | 三笠市笑顔で心をつなぐ手話言語条例 | 2018年3月26日 | 2018年4月1日 |
| 19 | 岩見沢市 | 岩見沢市手話言語条例 | 2018年3月27日 | 2018年4月1日 |
| 20 | 釧路町 | 釧路町手話言語条例 | 2018年12月7日 | 2019年4月1日 |
| 21 | 江別市 | 江別市手話言語条例 | 2018年12月13日 | 2019年4月1日 |
| 22 | 豊浦町 | 豊浦町手と手をつなぐ手話言語条例 | 2019年3月5日 | 2019年4月1日 |
| 23 | 北斗市 | 北斗市手話言語条例 | 2019年3月11日 | 2019年4月1日 |
| 24 | 網走市 | 網走市手話言語条例 | 2019年3月20日 | 2019年4月1日 |

■情報提供施設関係

2018年9月6日胆振東部地震で北海道全体がブラックアウトになり聴覚障害者への情報保障があまりにも脆弱であることに危機感を持ち、第3回理事会で聴覚障害者情報提供施設の早期設置を求める決議がなされ、その様子がNHKで放映されました。

「北海道手話言語条例」と「北海道意思疎通支援条例」がありながら聴覚障害者情報提供施設が未整備であることで、議会やマスコミに取り上げられたこともあり、事務局を中心に道と情報提供施設の交渉が頻繁に行われた結果、最終的に三役と道の協議の場で、2019年度に開始することで合意しました。

しかし、情報提供施設の面積が全国最小であることで、今後は広い場所の確保と事業拡大へ向けて協議は続く予定です。

■理事会の開催

| | 月 日 | 会 場 |
|-----|-----------------------|--------------------|
| 第1回 | 2018年4月21日(土) | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第2回 | 2018年6月1日(土) | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第3回 | 2018年9月14日(金) | 釧路市・まなぼつと幣舞 |
| 第4回 | 2018年11月17日(土)・18日(日) | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第5回 | 2019年2月16日(土)・17日(日) | 道立道民活動センター(かでの2・7) |

【理事会出欠表】

| | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | 第4回 | | 第5回 | |
|-----|-------|-----------|----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|
| | | 4月 21日 | 6月 2日 | 9月 14日 | 11月 17日 | 11月 18日 | 2月 17日 | 2月 18日 |
| 理事長 | 山根 昭治 | 欠 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 副理事 | 佐藤 英治 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 副理事 | 渋谷 雄幸 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 常務理 | 金原 浩之 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 高嶋 正博 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 佐藤 義典 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 福島 太郎 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 大内 祥一 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 宮内 博子 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 中 和彦 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 東出 昇 | ○ | ○▲ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ |
| 理事 | 佐々木柄理 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 川口 豊 | ○ | ○ | ○ | 欠 | 欠 | 欠 | 欠 |
| 理事 | 中川 雅敏 | ○ | ○ | 欠 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 橋本 由美 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 石井 昌子 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 理事 | 野原 伸也 | ○ | ○ | ○ | 欠 | 欠 | ○▲ | ○ |
| 理事 | 森 恵子 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○▲ | ○ |
| 監事 | 小山 輝義 | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | 欠 | ○ |
| 監事 | 河村 明子 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※▲は遅刻

■三役会議の開催

| | | | |
|-----|----------------|-------------|--------------------|
| 第1回 | 2018年4月8日(日) | 10:00~12:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第2回 | 2018年9月3日(金) | 15:30~17:30 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第3回 | 2018年11月5日(月) | 13:00~15:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第4回 | 2018年11月16日(金) | 15:00~17:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第5回 | 2018年12月14日(金) | 16:30~18:30 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第6回 | 2018年12月15日(土) | 13:30~15:30 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第7回 | 2019年2月15日(金) | 16:00~18:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |

■4団体懇談会の開催

| | | | |
|-----|----------------|-------------|--------------------|
| 第1回 | 2018年6月2日(土) | 10:00~12:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第2回 | 2018年11月17日(土) | 13:00~15:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |
| 第3回 | 2019年2月16日(土) | 13:00~15:00 | 道立道民活動センター(かでの2・7) |

